

議員報酬等の増額に反対!

		現行月額 (A)	改定月額 (B)	増加額 (B-A)	
報酬等増額の内容一覧表	区議会議員	議長	918,000 円	921,000 円	+3,000 円
		副議長	784,000 円	786,000 円	+2,000 円
		委員長	649,000 円	651,000 円	+2,000 円
		副委員長	624,000 円	626,000 円	+2,000 円
		議員	602,000 円	604,000 円	+2,000 円
	区長	1,140,000 円	1,143,000 円	+3,000 円	
	副区長	916,000 円	919,000 円	+3,000 円	
	教育長	797,000 円	799,000 円	+2,000 円	
	常勤監査委員	677,000 円	679,000 円	+2,000 円	

※上記月額報酬に加えて、6月と12月に支払われる期末手当も3.58月から3.58月と+0.08月の増額

上記のような区議会議員の議員報酬の額、期末手当の支給月数ならびに区長、副区長および教育長、常勤監査委員の給料の額、期末手当の支給月数を増額改定する条例案が第4回定例会で提出されましたが、反対しました。

区民の多くが賃上げ無き物価高騰、増税や社会保障費負担増で苦しむ中、また、昨今の裏金問題など政治不信もある中の報酬・給料増額は納得が得られないからです。

残念ながら、他会派・他の議員の賛成で可決されてしまいましたが、引き続き、議員報酬削減の立場でこうした議員報酬増額につながる条例等には反対して参ります。

なお、東京都では小池百合子都知事が知事給料を50%削減、都議会議員も議員報酬20%削減しております。品川区でも報酬等の削減は可能と考えます。

なお、この報酬等の増額改定については、区長給料や議員報酬の額などについて審議する機関である「品川区特別職報酬等審議会」の答申を受けたものですが、そもそもこの「品川区特別職報酬等審議会」の議事録が非公開など情報公開の点からして不十分なので、議事録の公開を求めて参ります。

マンション防災・マンション管理支援の拡充!

区内住宅の約8割がマンションであり、来たる巨大地震対策としてマンション防災の拡充が必要です。

品川区ではマンション住民の皆様に対し、在宅避難を推奨しています。

在宅避難の自助・共助の取組みを高めるために、水・食料と簡易トイレの備蓄、地震保険への加入、防災訓練の実施、住民同士・地域の親睦を深めるなどしてください。

なお、東京都の「東京とどまるマンション」普及促進事業というのがあり、簡易トイレ、エレベーター用防災キャビネット、発電機など防災備蓄資器材の購入費用の補助(補助率:2/3 上限額:66万円)を行っています。

こうした補助制度もご活用ください。

また、防災のためにも管理組合の機能強化が必要です。

この点、区では「マンション管理計画認定制度」を設けております。この制度を通じ、管理組合による管理適正化に向けた自主的な取組が推進されます。また、認定を受けたマンションは市場で高く評価される、税や融資の優遇措置がある、良質な管理水準が維持され、居住環境の維持向上に寄与するなどのメリットがあります。

ご自宅の管理組合を通じて認定の取得を行い、管理組合の機能強化を行っては如何でしょうか。



品川の成長と改革!

筒井 ようすけ

都民ファーストの会 所属

(会派:品川改革連合) 所属委員会:厚生委員会・行財政改革特別委員会

- 1979年7月29日 品川生まれ品川育ち
- 聖徳学園三田幼稚園卒
- 高輪学園(中・高)卒 (同校同窓会常任理事)
- 学習院大学法学部法学科卒
- 日本大学法科大学院卒
- 会社役員、再生可能エネルギーアドバイザー
- 小池百合子政経塾 希望の塾 第1期生



実現した政策と一般質問などの報告

問 = 筒井質問 答 = 区答弁

018サポートの円滑な支給を! 子育て支援の拡充!

※018サポートとは、都民ファーストの会が提案し実現した18歳以下の子供に対し、所得制限なしで1人当たり月額5,000円(年額6万円)を支給する東京都の子育て支援です。なお、令和5年度分は1年間分6万円の一括支給となります。

問 都民ファーストの会が提案し実現した、018サポートの品川区での周知状況は?

答 戸籍住民課や各地域センター、子育て応援課にて申請ガイドの配布をはじめ、ホームページ等での周知を行っている。

品川区内での円滑な支給を進めて参ります!

018サポートの申請はお済みでしょうか? お早めにお申し込みください。

申請期限

- 令和6年2月15日(木)までに申請
  - ▶令和6年3月に支給
- 令和6年3月15日(金)までに申請
  - ▶令和6年4月に支給

さらに小池都知事は所得制限なしの高校授業料実質無償化や卵子凍結補助拡充を進める方針です。私も品川区独自の所得制限なしの子育て支援の拡充を進めて参ります!

事務事業評価の適正実施によるムダ削減を!

私が政策で掲げる事務事業評価が導入され実現の運びとなりました! ※事務事業評価とは、行政版PDCAサイクルと呼ばれています。すなわち、Plan(計画)、Do(実行)、Check(評価)、Action(改善)の頭文字P・D・C・Aの4段階を順番に回し、繰り返して業務を継続的に改善する方法。これにより不断の検証や見直し・改善、ひいては無駄を無くす取り組みを徹底し、より効率的で効果的な行財政運営につなげ、真に必要な行政サービスに資源を振り向けるのが狙いです。

問 事務事業評価は議会と区民にどのように公開予定か?

答 行政評価シートを決算特別委員会に資料として提出予定。また、区民には行政評価シートを区ホームページにPDFで公表予定。なお、行政評価の公表は、評価確定後に年1回行う予定である。

問 この事務事業評価によって、毎年1%の無駄削減を行い約20億円の財源を捻出するという森澤区長の公約を区の公的な文書に記載して公表すべき。

答 今後、時期や手法を検討していき、公的な文書に書くということに関して検討する。

この事務事業評価の結果は「行政評価シート」という形で、区民にも公開されることになりました。

なお、令和5年度分は令和6年3月にホームページにて公開する予定です。



行政評価シート 紙だと665ページ分

また、森澤区長は事務事業評価によって無駄を削減し、毎年1%=約20億円の財源を捻出するということですので、これを計画などの形でしっかりと文書化を行い、確実に進めるべきと考えます。私も事務事業評価をもとに無駄削減の提案を様々行って参ります。

## 新区庁舎建設費200億円削減について

**問** 区長は公約で官民連携手法の導入で区役所建て替え費用の区民負担を実質200億円軽減するとあるが、この目標は維持されているのか？

**答** 区としても、これを指標として、庁舎跡地等活用検討委員会や対話型市場調査を行いながら、官民連携手法の検討を段階的に進め、精査していく予定である。

## 行政DX化について

**問** 品川区でのChat GPTの活用予定は？

**答** 補正予算に導入運用経費を計上しており、今後活用していく。

## ナイトタイムエコノミーの推進について

**問** 夜の時間帯を有効活用するナイトタイムエコノミーの推進をすべき。

**答** 都市型観光を考える際の重要なファクターとして検討していく。

## 高齢者福祉について

**問** 特別養護老人ホームなどの施設増設の代わりに、どのように在宅支援を充実させていくのか？

**答** 20か所の在宅介護支援センターを中心に高齢者の相談から適切な支援へつなげており、今後も、必要なサービス量や地域バランスを考慮しながら、サービス提供体制の確保に努める。

### 決算委員会での質問

ふるさと納税、しながわシティラン、新年賀詞交歓会経費、特別職報酬等審議会経費、重層的支援体制整備、高齢者向けパソコン・スマホ教室、健康センター、ワクチン後遺症、東品川海上公園のPark-PFI導入、マンション管理支援、羽田新ルート、いじめ防止対策などについて質問を行いました。



第三回定例会 一般質問

### しながわシティランの実現！2025年3月9日（日）について開催！

政策実現！

「私が政策として掲げ、2018年3月8日の予算特別委員会で「品川区でもシティマラソンの実施を！」と初めて議会で提案致しましたが、ついに約7年の時を経て、2025年3月9日（日）に「しながわシティラン 2025」として開催、実現の運びとなりました！

しながわ区民公園をスタート、旧東海道と天王洲を経て、大井競馬場をゴールとする10kmの特設コースなどで行われる予定です。

※プレ大会開催 2024年3月17日（日）

@大井ふ頭中央海浜公園 陸上競技場



詳しくは  
ホームページで！

筒井ようすけ

検索

<https://tsutsui-yosuke.jp/>

連絡先 03-5742-6816



## 品川改革連合 会派活動報告

### 品川区 新年賀詞交歓会 飲食の無償提供は無しに！

品川区は、毎年恒例で新年正月に「新年賀詞交歓会」という区議含めた区政関係者などを集めて新年を祝い親睦を深める会があります。

この会ですが、参加費は無料で、そして、2020年まではアルコール含めた飲食物が無償で提供されておりました。

しかし、税金を支出しての特定の参加者のみに対する飲食の無償提供は区民感情からして不適切であること、また、23区の約半分は新年賀詞交歓会で飲食提供すれども会費制を敷いていること理由から、2018年の予算特別委員会から昨年まで、「飲食の無償提供はやめるべき」と継続的に提言してきましたが、ついに本年令和6年より、飲食の無償提供無しで式典のみの開催となりました。

写真の通り、今年は机の上からすっかり飲食物が無くなりました。飲食物が机に乗っている写真は4年前のものです。

飲食物への税投入はふさわしくなく、さらに今、区民が賃上げ無き物価高騰で苦しんでいる状況ですので、当然の措置かと思えます。

また、飲食に気を取られることなく、ゆっくりと参加の皆様と区政について話すことができるというメリットも生まれたと思います。

今後もこうした行政改革に取り組んで参ります！

Before (2020年)



After (2024年)



### 活動方針

- 「身を切る改革」  
(議員報酬・役職手当および議員定数の削減)。
- ムダ削減・賢い支出。
- 良いものは良い、ダメなものはダメの是々非々の対応。
- しがらみがないからこそ、先進的政策の提案

### 会派所属議員・役職

須貝行宏  
(幹事長)

藤原正則  
(副幹事長)

筒井ようすけ  
(政調会長)

### 連絡先

品川区役所  
議会棟5F  
〒140-8715  
品川区広町2-1-36  
TEL:03-5742-6816  
FAX:03-3772-8878